

平成 28 年 4 月 1 日 東筑保育園

## 入園・進級おめでとうございます。

園庭の桜の花が満開に咲き、子どもたちの入園・進級を喜んでいるようです。

さて、今年度は、新入園児20名を迎えました。子どもたちは、不安と期待の中、新しい先生、 新しいお部屋にドキドキ・わくわくしていることと思います。その子どもたちの純粋な瞳や感 性がくもることなく、元気に楽しく過ごせる保育園になるよう職員一同、保育に取り組んでま いりたいと思っております。ご支援・ご協力の程、よろしくお願いいたします。



## 用意するもの・お願い

② \* 書類・ティッシュは、5 日
● (火)まで

\*雑巾は、11日(月)まで 以上各クラスの提出物入れに 入れて下さい。

☆持ち物全てに記名をお願い します。





## 子どもの能力を伸ばすには

人間は生物です。 それゆえ遺伝的素質を変える事はできな いため定められた枠の中で、最大限に能力を伸ばそうと努め ること、これが育児であり教育の目標です。

「能力を定められた枠内で最大限にいかすにはどうすれば よいか」ということの具体的な方法として、

- ①子どもの基本的な欲求を満足させること。
- ②よい手本を示すこと。
- ③就学前の早い時期に学ぶ楽しさを体験させること。
- ④才能を正しく評価すること。

「基本的な欲求を満たす」について、人間には、だれでも「愛 したい」「愛されたい」「認められたい」「保障を得たい」と いう欲求があり、このことが満たされないとき、情緒は不安 定になり、十分に能力を発揮することが出来ません。

親としては、たとえどんなに忙しくても、子どもが「愛され ている」「認められている」という確証を持てるように常に しっかりと子どもの気持ちを受けとめることが大事です。

お迎えの時は、一日頑張ったお子さまを降園の準備の前に、 しっかり抱きしめてあげましょう。



\*越原 晶子先生 (北方保育所へ異動)

(新任保育士) \*福永 愛先生







